

*インスール前に、必ずご一読ください。

アンドール株式会社

【スタイルについて】

- FX Ver4.0からは、スタイルの利用方法が新たに追加され、下記の利用方法を選択できます。
 - 固定スタイル(インストール後の初期設定) 利用するスタイルを、システムで固定的に利用します。
 但し、図面内の属性が、スタイルセットの情報と一致しない場合、図面読込み直後にメッセージが表示されます。
 - 派生スタイル自動作成
 開く図面に合わせて最も最適なスタイルを選択、または自動的にスタイルセットを作成します。
 Ver3.0 までのスタイルの利用方法は、この利用方法となります
 - 3. 図面内スタイル

作図時のスタイルを、図面内に保持することができるようになります。 この図面に登録されているスタイル情報を利用する場合は、この設定を利用してください。 尚、Ver4.0 より以前のバージョンで作成された図面やスタイル情報を持っていない図面につい ては、上記 2.の「派生スタイル自動作成」と同じ動作となります。

【利用スタイルチェック画面について】

Ver4.0 にバージョンアップすると、初期値として、上記「固定スタイル」が自動的に採用されています。 その為、図面を読込むと、下記のような「利用スタイルチェック」画面が表示されることがあります。 これは、現在利用しているスタイルセットの設定情報と、読込んだ図面の属性が完全に一致していない 為に発生します。



上記メッセージのような場合、メッセージの意味は下記の内容となります。

・「外形線」について、「線種」「線幅」「色」について図面の属性が一致していないことを示しています。 また、「外形線」以外は、「線種」「線幅」について図面の属性と一致していないことを示しています。

具体的な、事例に関しては、次頁【メッセ - ジ発生時の具体的な事例】をご参照ください。

【処理の選択】

属性置換機能を利用して、スタイルに合う属性に変更します

こちらを選択すると、「属性置換」が起動し、図面の属性を変更することができます。

【詳細手順】「1.利用するスタイルに合わせて、図面の属性を変更する」をご参照ください。

スタイル設定機能を利用して、図面に合うスタイルに変更します

こちらを選択すると、「スタイル設定」画面が表示されますので、図面の属性に合わせてスタイルを 変更することができます。

【詳細手順】「2. 読込んだ図面の属性に合わせて、利用するスタイルの設定を変更する。」をご 参照ください。

特別な処理は行いません

こちらを選択すると、何も処理をせず、現在表示されている画面が閉じます。

「固定スタイル」以外をご利用されたい場合は、こちらを選択します。

【詳細手順】「3.利用スタイルを変更する。」をご参照ください。

また、一時的に図面を参照する場合や、修正が不用な場合も、こちらを選択します。

【 メッセージ発生時の具体的な事例 】



【 詳細手順 】

- 1. 利用するスタイルに合わせて、図面の属性を変更する
 - 1-1.「属性置換」機能を利用した変更方法

属性置換機能を利用して、スタイルに合う属性に変更しますを選択すると、下記のような 属性置換コマンドの画面が表示されます。

「属性置換」機能による図面属性の操作方法の詳細については、「ヘルプ」をご参照ください。

完美コックル内容の	AU/2階の定義内容/ C#DOCUME T#5KOUDA T.KS5#LOCALS T#Temp#FCADCACCAC 定義77/I/の参照(P)
	元の線種 -> 置換線種
◎ 脉裡①	
○ 色③	
	図 定義参照7ァイル名(E) H¥間合世¥ユーザ¥旭ダイヤ¥081009¥A4横.CST
定義ファイルの内	容を各ヘーンに反映(1) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ヘーンに反映します。
各ページの定義の	内容をファイルヒ(保存⑤)線種、線幅、色の各ページで設定されている置換定義内容をファイルへ(保存します。
	5回面テンプルート/図面/部品ファイル
耐性情報を参照す る	
男性情報を参照する 参照ファイル名(E):	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

尚、当機能に関して、利用方法が不明な方は、後述の「1 - 2. 手動による変更方法」をご参照 〈ださい。

1-2.手動による変更変更方法

「属性置換」の画面を、「キャンセル」ボタンをクリックして閉じます。

「設定」メニューから「属性」を選択します。

メッセージに表示されている属性(「線線」「線幅」「色」)について、「スタイル設定」の内容に合わ せて、読込んだ図面の属性を変更します。

例)下記のような例の場合、線幅名の「極太線」「太線」「細線」を、スタイルセットにある線幅名に変更します。

🖉 スタイル設定		属性	
利用スタイルセット(U) FX黒背景/JXスタイ)	ب ل	線種 線幅 色 書体 線	端その他
✓利用背景色でスタイルセットの制限をかけ	ち 黒	線幅名 イメージ	P^%
スタイル名 イメージ 線種	線幅 色	極太線	2
777200 天雨 中線 王 皇線	ペン2 旅色	細線	3
中心線			
想。 想像線 補助線 補助線	~23 ~21	<u>再性</u> 「細約	泉」「ペン3」に変更
	~~)2 ~)1	線種 色 書	·
寸法文字 実線 正接エッジ 実線	ペン2 音 ペン3 音	線幅名 イメージ	P^'
■ エッジ隠れ ■	~~~~3 1		
			3

2. 読込んだ図面の属性に合わせて、利用するスタイルの設定を変更する。

スタイル設定機能を利用して、図面に合うスタイルに変更します を選択すると、「スタイル 設定」の画面が表示されます。

🔄 スタイル設定						X
利用スタイルセット(U) 「利用背景色でスタイ	FX黒背景/JXスタイル 「ルセットの制限をかける	▲	覧(_)			
スタイル名	イメージ	線種	線幅	色	パネル表示	
 小正禄 中線 細線 中心線< 隠れ線 想像線 補助線 文字 寸法泉 寸法文字 寸法文字 正接エッジ エッジ"隠れ線 		 実線 実線 一点鎖線 一点線 一点線 一点線 二点り線 一補助線 三点線 二点り線 三点線 三点線 三、三点線 三、三、三点線 三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、	22 22 23 23 23 23 23 23 24 24 24 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	₩ 水色 白白 白白 白白 白白 白白 白白 白 白 白 白 白 白 白 白 白		*

「スタイル設定」の画面が表示されたら、メッセージに表示されている属性(「線線」「線幅」「色」) について、図面の属性に合わせてスタイルの設定を変更します。

例)下記のような例の場合、スタイル名の線幅を、「極太線」「太線」「細線」を、図面属性の線幅 名に変更します。







- 3.利用スタイルを変更する。
 - 3 1.「派生スタイル自動生成」で利用する場合(Ver3.xx までと同じ運用とする場合)

「設定」メニューから、「ユーザプロパティ設定」を選択します。

「ファイル」タブを選択し、「利用スタイル」で「派生スタイル」を選択します。



「登録」ボタンをクリックして、保存します。

再度、図面を開き直します。

3-2.「図面内スタイル」を利用する場合

「設定」メニューから、「ユーザプロパティ設定」を選択します。

「ファイル」タブを選択し、「利用スタイル」で「図面内スタイル」を選択します。



「登録」ボタンをクリックして、保存します。 再度、図面を開き直します。

「図面内スタイル」を利用して保存した図面データを、再度読込むと、スタイルセット名は「FX 図面スタイル」(特殊スタイル)となります。

(保存時に利用したスタイル名は保持されません。)

🖉 スタイル設定						
利用スタイルセット(し)	FXII 図面スタイル	FXII 図面スタイル 🛛 💙		背景色(B)		
-				図面スタイルの	ハンボート	
スタイル名	イメージ	線種	線幅	色	パネル表示	
外形線 中線		実線	極大線 大線	禄		
細線		実線	細線	é.		

【 補足 】

「固定スタイル」で利用するスタイルセットを変更する方法について

「固定スタイル」で利用されるスタイルセットは、「スタイルセット一覧」の先頭にあるスタイルセットを 利用します。

したがって、利用するスタイルセットを変更する場合は、下記の手順で行います。

「設定」メニューから、「スタイル」を選択します。

下記「スタイル設定」の画面から、「一覧」を選択します。

🗷 スタイル設定				
利用スタイルセット(U)	FXII標準(黑)		✔ _ 一覧(L)	
☑利用背景色でスタ	イルセットの制限をかける	黒		
スタイル名	イメージ	線種	線幅	
外形線		実線	極太線	ł
中線	<u>1</u>	—— 実線	太線	7
希田辞泉		実線	希田新泉	

「スタイルセット一覧」より、「固定スタイル」として利用するスタイルセット名を選択します。

🛓 ボタンで、最上位に移動します。 今回は例として、 「FX 黒背景/JX スタイル」を利用します。



「閉じる」で、「スタイルセット一覧」を終了します。 以上で、利用する「スタイルセット」の変更が完了です。